

令和4年度 持田地区 市民と市長のタウンミーティング

<開催概要>

1. 日時 令和4年6月21日(火曜日) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場所 持田公民館ホール
3. 自治会出席者 34人
4. 市側出席者 市長、副市長、総合政策部長、市民生活部長

<要望等回答一覧>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
1	<p>【自治会への加入について】 自治会の加入を促すような施策はできないか</p>	地域活動推進課	<p>市として自治会の加入を促す施策といたしましては、転入者に対して、自治会加入を促すパンフレットを配布しております。</p> <p>また、平成29年1月からは「公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会 北埼玉支部」及び「公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部 北支部」と市及び自治会連合会で、協定を締結し、当該協会の方が本市の不動産を紹介する際には、自治会への加入を勧めるなどの加入促進を図っているところです。</p> <p>今後につきましては、年々増加している外国人に対して、地域コミュニティの重要性を周知しながら加入を促す取組みを検討していくとともに、単身世帯やアパート入居者の方にも加入していただけるよう、自治会連合会をはじめとした関係各所と連携しながら自治会加入率の向上に向けた施策を実施してまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
2-1	<p>【人口減少について】</p> <p>人口減少を止められないか。</p> <p>少子高齢化をどう食い止め、もしくはおさえることが最大の課題と考える。</p> <p>そのために現在行っている具体策、また、長期プランなどをお聞きしたい。</p> <p>自治会にとっても深刻な問題になっている。</p>	企画政策課	<p>本市では、保育所及び学童保育室の待機児童ゼロの維持をはじめとした子育て環境の充実や、学力向上支援教員の配置や英語検定取得の支援など教育環境の充実、住宅改修費補助や創業を支援するチャレンジショップ事業など、昨年度からスタートした市の最上位計画「第6次行田市総合振興計画」に位置付けられた様々な施策を展開しております。</p> <p>今後も少子高齢化が進む中、社会構造の変化に対応した持続可能な行田市を目指してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
2-2	<p>人口減少は深刻な問題である。当自治会は小学生は1学年に1人程しかいない。子育て世代は利便性の良い（駅に近い・東京に近い）ところに出ていってしまうので、少子高齢化が進んでいる。</p> <p>No.2-1の回答にあること以上に人を呼び込む施策はないのか。新型コロナの関係でリモートワークも増えているし、これを機に行田に住みたくなるような施策が必要だと思う。思い切ったことができたらいと思う。</p> <p>また、市内には大規模な人が大勢集まる施設が全くない。スーパー程度しかない。何らかの施策を考えてほしい。</p>	<p>企画政策課 (総合政策部長)</p>	<p>人を呼び込む施策につきましては、常に考えているところですが、決定打はなかなかない状況です。国の地方創生のサブタイトル「まち・ひと・しごと」の趣旨は仕事がないと人もこないであろうということですので、産業振興や企業誘致は必要であると考えます。県が造成している若小玉地区の工業団地は、文化財の発掘で少し滞っていましたが、解決し進み出したところですので、今後企業団地の造成が期待できると思います。また、関係人口を増やすというステップとして、本市にお越しいただき触れてもらう、つまり観光があります。最近、花手水ライトアップなどで本市を訪れる人が増えています。たくさんの方に本市を知っていただき、仕事があることも知ってもらいつつ、各施策を進めてまいりたいと思っております。</p> <p>また、本市は田んぼが多く、開発が厳しく制限される地域が多いということもございます。一方で、幹線沿いで商業施設を誘致しようという土地もございますことから、施策を考えていきたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
3	<p>【城西公園の樹木伐採のお願いについて】 城西公園の維持管理を市から委託されているが、公園内に植えてある樹木が植えてから30年以上経過し、かなり密集してきている。昨年暮れに根腐れして倒れて危険な状況もあり、伐採していただいた経緯もあることや、秋から冬にかけて落ち葉が大量に発生し、公園内や近所にたまってしまい片付け等の苦情が毎年あり苦慮している。早急に予算化していただき伐採をしていただきたい。</p>	都市計画課	<p>本市では、市内全域から出される各公園に対する要望毎に現地状況を確認し、樹木の伐採や剪定、枯損木の処理など、優先度の高いものから順次実施しているところですが、一方で公園や屋敷林、社寺林など身近なみどりの保全も大事な取組みであり、特に伐採については慎重な対応が必要となってまいります。</p> <p>これまでに市内全域からいただいているご要望も残っていることから、今回のご要望について直ちに実施することはできませんが、職員による定期的なパトロールを継続するとともに必要に応じて専門業者による確認や飛散防止ネットの強化などの落ち葉対策について検討してまいります。</p>
		【後日回答】 都市計画課	<p>現地を確認し、公園内で通行に支障のある枝（入口の松やベンチ周辺のシイの木）の枝下ろしを職員で実施しました。伐採につきましては、今後、検討してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
4-1	<p>【JR行田駅から国道17号への開発について】</p> <p>当市は東京から60キロ圏内での消滅市として全国的に知られている。</p> <p>前谷には次の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口が多く高齢社会ではない ・子育て世代が増加し構成されている ・前谷棚田地区だけで泉小学童約200人 <p>行田市は人口減少だが前谷地区は増となっている。JR行田駅から17号国道への開発を考えられないか。きっと消滅市を返上できるものと思う。開発の難しさがあるが、JR沿線、鴻巣市、熊谷市と隣接する立地条件を調査した上でのグローバルな時代における「JR行田駅、吹上駅」の位置づけを利便性の上から検討することを要望する。</p>	都市計画課	<p>南の玄関口であるJR行田駅周辺の活性化は活力ある市街地の形成に必要不可欠であります。</p> <p>これまでもJR行田駅周辺の整備については、平成27年3月に策定した「JR行田駅前広場周辺再整備基本計画」を基に、駅前広場再整備や壺里山公園の移設、駐輪場の再整備など利用者の利便性向上に取り組んで参りました。</p> <p>また、平成29、30年度には、駅周辺遊休市有地の利活用や民間事業所との連携方法、進出条件の把握など意向調査を実施し、進出意欲のある民間事業者の掘り起こしなどを行っております。</p> <p>ご要望のJR行田駅から国道17号までの県道沿いの開発についてですが、同計画では「にぎわい創出ゾーン」に位置付けており、長期的な取組みとして空き地や青空駐車場などの「低・未利用地」において、建築物の立地誘導を図るなど、民間活力による土地利用の活性化について調査研究してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
4-2	<p>上尾バイパスの工事がだいぶ進み、見通しがたってきている状況であると思う。人口減少を考えたときに、JRの存在は重要であり欠かせないものとする。</p> <p>JR行田駅周辺や、行田駅、吹上駅、北鴻巣駅から行田市内に向かう主要幹線道路の沿線の開発が非常に重要だと思うが、どう考えているのか伺いたい。</p>	<p>都市計画課 (総合政策部長)</p>	<p>JR行田駅は駅前広場の再整備を一昨年行いました。国道17号周辺は「にぎわい創出ゾーン」として位置づけており、商業施設を呼び込みたいエリアとなっております。一方で、現状はご存じのとおり、駐車場等が多い状態です。遊休市有地も駅前にあります。開発については検討しているところでございます。また、駅前広場を有効に、例えばイベントなどで使えないか検討をしております。JR行田駅前を活性化させて、にぎやかにしたいという思いを持って検討を進めているところでございます。</p> <p>幹線につきましては、昨年度作成した行田市総合振興計画の中で、工業地域や商業地域にするなど各幹線ごとに考えております。働くところがないと人口減少に歯止めがかかりませんので、若小玉地区の企業誘致が動き出し、徐々に進めているところでございます。幹線の開発についてはしっかり検討し考えていきたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
5-1	<p>【市報ぎょうだの経費について】</p> <p>転入者の意見では、本市の市報は経費をかけすぎている。消滅市といわれているのに他市を調査するべきとの声がある。</p>	<p>広報広聴課</p>	<p>「市報ぎょうだ」の作成に当たっては、市内事業者に印刷製本をお願いしておりますが、表紙などの撮影や特集記事などの取材、紙面の編集・レイアウトすべてにおいて、広報広聴課職員が自前で行っており、経費の削減に努めているところです。</p> <p>広報紙作成に係る経費につきましては、市町村によって発行部数やページ数などにより金額に差がありますので、一概に比較することはできませんが、印刷代など作成にかかった費用を人口で割りますと、本市の市民一人当たりの費用単価は近隣市と比較しても高くはありません。</p> <p>今後におきましても、市民の皆様によりわかりやすく市政情報をお伝えする広報紙作成に努めてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
5-2	<p>No.5-1の回答中の「自前」とはどういう意味か。広報広聴課職員が自分のお金で作っているのか。紙面の編集などを行うことは自前ではなく単なる仕事である。</p> <p>行田市の広報紙は他市に比べて写真が多く用紙も厚い。近隣市と比較し見える化したのか。</p> <p>市の職員が作成しているだけが広報紙ではない。自治会長が配布している苦勞も見える化し、そういったことも考えているのか。</p>	<p>広報広聴課 (総合政策部長)</p>	<p>まず、自治会長の皆様には市報の配布に限らず色々なことにご協力をいただいていることに、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。</p> <p>「自前」とは、レイアウト等を業者に委託する市町村もある中で、行田市は職員が自分達で行っており、ほぼ印刷するだけという状態で業者に渡しているということです。</p> <p>他市との比較を「見える化」ということですが、ひとつの指標として単価があります。印刷に係る費用などを住民一人あたりで割った単価は、近隣市の一番高いところで約230円です。人口が多い市は安くなる傾向ですが、本市は約166円で、本市と同じような価格帯の市が近隣では多くなっております。</p> <p>ご指摘のとおり、市報作成には色々な方のご協力をいただいておりますので、そういった意味では完全に「自前」と申し上げるものではございません。ある程度のところまで職員が自力でやっているという趣旨で「自前」という表現を用いたものでございます。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
6	<p>【市内循環バスの改定について】</p> <p>今年の4月より市内循環バスのルート等が改定され、それにより、北西コースが改定前に比べ8割が農道を走っている。それでよいのか。</p> <p>北東・北西コースは忍から総合福祉会館との往復となっていて、総合福祉会館の発車時刻が、11時と11時8分では9時に到着してから中で何をすることも早すぎる。その後は12時55分であり、極端である。これでは利用価値がない。到着時刻と帰りの時刻をもう少し考えてほしい。検討をお願いしたい。</p>	<p>交通対策課 (市民生活部長)</p>	<p>この度の見直しは特に北西コースですが、大きく3つの視点で行っております。まず、ひとつは他のバスルートとの重複路線の解消、それと循環型から往復型へ変更し、目的地の明確化を図りました。これは、利用者の「乗っている時間が長すぎる」という意見によるものです。もう一つはスムーズな運行ルートということです。特に、北西・北東ルートは大幅な見直しを行い、北河原・南河原地区にお住いの方々が、できるだけ短時間で市街地に来られるように、直線的にルートを変更したところでございます。</p> <p>総合福祉会館の発車時刻につきましては、目的地を明確にしたことにより、往復となりますので、その中で可能な限りの時間割となっておりますが、今後、利用者や地域のご意見を聞きながら必要に応じて改正時期に見直しを行いたいと思います。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
7	<p>【小さな親切カードなどの導入について】</p> <p>市民憲章に「自然を生かし美しいまちをつくれます」とある。先日、朝6時に犬の散歩時に市長とすれ違い、気持ちのよいあいさつをしていただいた。いつもすれ違う人はあいさつを交わすが、初めての人は自分からあいさつをすると返してくれるが、中には無視する人もいる。</p> <p>また、道にペットボトルや空き缶が落ちてると拾ったりする。中にはトングを持ってごみ拾いの活動をしている人もいる。</p> <p>目に見えない、見返りを求めない活動をしている人に、「ありがとう」と言ってカードでも差し上げたい。自分が学生の頃、「小さな親切運動」があった。市が公民館や小・中学校に箱を置いて、何か良い行いをしている人に「〇〇さん、ありがとう」というカードを入れるのはどうか。</p> <p>あいさつを交わしたり、このような取り組みで元気のあるまちになると良いと思い提案した。</p>	<p>地域活動推進課</p> <p>(市長)</p>	<p>あいさつは大事なことだと思います。ご意見を参考にさせていただき、よい方法があればぜひやりたいと思います。私は市役所の中でも、必ず来庁者にはあいさつすることを心がけており、市の職員にも徹底していきたいと思います。小さな親切運動のようなことも、できることがあれば考えていきたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
8-1	<p>【バス通りの落ち葉清掃について】</p> <p>忍城経由の吹上駅行きバスの、城南バス停付近は冬になると落ち葉がたくさん落ち、風向きによって落ち葉の溜まりができる。清掃業者が来て南大通りの清掃は行うが、バス通りは清掃してくれない。また、清掃日や清掃場所を回覧で周知してほしい。</p>	<p>道路治水課 (市民生活部長)</p>	<p>冬場の落ち葉の処理については、近隣の方々は大変ご苦労されていることと思います。清掃方法等については、担当課よりご連絡をさせていただきます。</p>
		<p>【後日回答】 道路治水課</p>	<p>南大通線の落ち葉については、11月のケヤキ並木の落葉に合わせて、1週間に1回程度、清掃を実施しており、トウカエデの落ち葉につきましても現場を確認した上で実施してまいります。</p> <p>なお、清掃実施の際は、自治会長様に御連絡いたします。</p>
8-2	<p>【バス通りの舗装について】</p> <p>城南バス停から吹上駅に向かう道路は、水道やガスの工事ですぎはぎだらけでぼこぼこしているので、舗装してもらいたい。</p>	<p>道路治水課 (市民生活部長)</p>	<p>現地を確認の上、今後の対応について担当課よりご連絡いたします。</p>
		<p>【後日回答】 道路治水課</p>	<p>市道6.1-10号線の舗装につきましては、令和3年3月に一部修繕を実施しておりますが、全体の舗裝修繕は、新規要望となりますので、7月から変更します「生活道路等の整備に係る要望方法」に基づき、要望書をご提出いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、道路の穴埋めや側溝清掃、危険な箇所等につきましては、現場の状況を確認の上、随時対応してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
9	<p>【民生委員の選出について】</p> <p>自治会の中に、40歳台や65歳以下の人がほとんどいない。高齢化が進み自治会運営に参加してもらえない。役員の引き受けてもおらず、現役員が皆10年以上やっている状態である。そのような中、民生委員の選出依頼の来ているが、引き受け手がない。このような場合は市はどうするのか。選出に関してどう援助をしてもらえるのか。</p> <p>自治会に興味を持たない人が多く、民生委員は70歳代にはお願いできない。子育て世代は忙しいので協力できないと言われてしまう。何人かに依頼したが断られてしまった。</p>	<p>福祉課 (市民生活部長)</p>	<p>自治会の皆様には、地域の活動でご尽力をいただき感謝申し上げます。自治会活動の中で何が一番重要かという、住民の生命であり、災害時の見守り、高齢者の見守りなど、地域の方々に深く関わっていただくことが一番お願いしたいところでございます。</p> <p>特に民生委員・児童委員の方々は、地域の中で中心となってそのような活動をされていると思います。選出につきましては、地域の方がこの人だったら大丈夫という方を発掘していただくことが地域のためにもなると思います。市ではそのような方の把握が難しく、地域のことを一番わかっているのは地域の方々だと思いますのでご協力いただければと思います。しかしながら、自治会長さんがお困りになっていることも存じておりますので、市でも研究して解決策を探していきたいと思います。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
10	<p>【ベイシアモールの出入り口について】 ベイシアモールから用水路を渡って南大 通りに入る道について、一部道幅が狭く なっており、左折する車があると渋滞して しまう。水路に蓋をして、道幅を広くして ほしい。</p>	道路治水課 (市民生活部長)	現地を確認の上、今後の対応について担当課よりご連絡いたしま す。
		<p>【後日回答】 道路治水課</p>	<p>ご要望の市道6.3-38号線の道路整備につきましては、事業評価の 結果、Bランクの評価となっておりますが、市内全域ではAランク 10箇所、Bランク88箇所あり、順次整備を進めているところです。 要望箇所は、これまで死亡事故等が多発し、警察から危険箇所と して安全対策（中央分離帯の閉鎖等）について指導を受け、今後事 業実施の際には、安全対策を講ずることとしております。 引き続き、事業評価を踏まえ、市民が安全・安心に利用できるよ う道路環境整備に鋭意努力してまいりますので、御理解を賜りたい と存じます。</p>